

愛情、品質 共感求め発信

事業化前の新商品やサービスをインターネットのサイトに公開し、賛同した不特定多数の人から資金を募るクラウドファンディング（CF）。大学時代の起業経験を生かして、CFサイト運営会社で活躍するのが熊本市出身の白石美嘉さん（24）＝福岡市。「地域の良いものをより多くの人に届けたい」と意気込んでいる。

白石さんは崇城大3年の時、「女性が飲みやすいお酒をつくりたい」と、球磨焼酎に梅やバシペイユなどを掛け合わせたりキユーールを同級生と開発。市場調査でCFを利用し、目標の3倍の金額を集めた。

卒業後、「新商品が世の中に出るタイミングに立ち会いたい」とCFサイト運営のMake uake（マクアケ、東京）に入社した。同社で起業経験がある社員は白石さん一人。個人や企業から寄せられたCFプロジェクトを計画から実施まで担当し、自身の体験を基に、サイトに掲載する文章の書き方や写真の撮り方を助言してきた。

これまでに手掛けた案件は計668件。印象に残るプロジェクトの一つが、整骨院を営む男性が開発した男性向け整体用パ

クラウドファンディング運営会社で活躍

熊本市出身 白石美嘉さん

ンツ。男性向けの前に開発した女性用が好評だったことを強調し、特徴を分かりやすく紹介した結果、目標の16倍の金額が集まり、その後の販売につながっ

地域の良いもの届ける

た。「商品やサービスに対する愛情があり、品質を追求して積極的に発信する人が多くの人の共感を得る」と白石さん。現在は福岡市のシェアオフィス内にある同社拠点に勤務。事務の効率化などスタッフが働きやすい仕組みづくりも担う。「人が幸せになるのが私のエンジン」と話す。（中原功一朗）



大学時代の起業経験を生かして活躍するマクアケの白石美嘉さん